

# 夏だけではない「節電対策」

暑い夏がやっと終わりました。「節電」から開放されたと思っている人はいませんか。「夏来たりなば、冬遠からず」と昔の人がいっています。実は、夏よりも冬のほうが、電力使用量が多くなるのです。暖房でムダな電力を使わないように、チョットした提案をさせていただきます。



## 熱を逃がさない工夫を

ホットカーペットを使っているご家庭では、畳の上に直接敷かないで他のカーペットなどと組み合わせて使っていると思いますが、そこで、もう一工夫してみましょう。



断熱効果を上げるため、ダンボールや、夏に活した断熱用アルミシートを敷くと、30%程度効率が良くなる実験データがあります。保温性が高まるため、スイッチを切ってから30分位は暖かいので、節電になります。素材を確認して、安全にご使用ください。

## 暖かい部屋の空気を逃がさない

部屋の熱を逃がさないためには、カーテンがととても有効です。入り口に暖簾を下げるだけで遮断効果があります。もし、冬場全く開けない窓があったら、エアーキャップ(プチプチ)で塞いでしまいましょう。かなり効果があります



当社では、エアーキャップの再利用を実施しています。ご希望があれば、一度使った物でも良ければ供出します。



寒い冬は健康が一番。今から体を動かして、体力をつけ、寒さに負けないようがんばりましょう。

青柳工業株式会社 環境会議 2011年10月